

# 森東っ子日記

1/12

3学期が始まりました。始業式がある1月7日（金）は、前日に降った雪が残る中の登校となりました。積もった雪を長靴で踏みしめて感触を楽しんだり、手袋をはめた手で雪玉を大事そうに抱えて登校したり、子どもたちはいつもとは異なる景色をそれぞれに楽しんでいる様子がうかがえました。

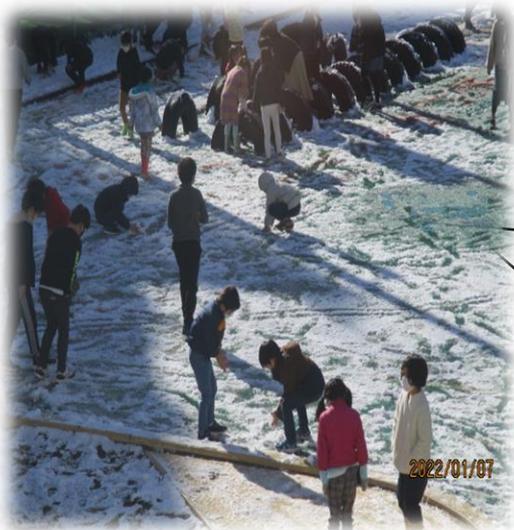
令和4年は、楽しくわくわくできる一年になりそうです！



うっすらと積もった雪のために、朝から空気がきーんと凍っていました。



中休みは、多くの子どもたちが校庭で雪遊びをしていました。みんなが気持ちよく過ごせるように、雪を投げたり蹴ったりしないようにしました。



小さな雪だるまをつくったり、手のひらで溶かしてみたり、「冷たい、冷たい。」と言いながら、めったに降らない雪を存分に満喫していました。